

園の子供たちにおおさかの木に触れさせてあげたいと考えているあなた様へ

おおさか木の家づくり隊

昨年、おおさか木の家づくり隊は、
3施設の実績があります！

大阪府では、「森林環境税」による取組みが平成28年4月からスタートしました

健全な森林を次世代につなぐ 子育て施設木のぬくもり推進事業実施へ

園に居ながら、森林浴をしているような空間づくりに補助金を使いませんか？！

平成28年度は、1次募集で19事業者(20施設)の計画が認定されました。

○平成27年10月27日の大阪府議会で「森林環境税」の条例案が可決されました。年額300円を府民税に上乗せされ、2016年度から2019年度までの4年間で、約45億円の税収を見込んでいます。

使い途の多くは森林環境保全ですが、そのほかにも「一園一室木のぬくもり推進運動」にも補助金が大幅に増額されます。

○2015年度までは、木材業界からの寄付で大阪府が行っていた事業だったので、民間の保育園や認定こども園のみが対象となっていました。

園の中の一室でも良いから木質化を図ってもらって、園児の木とのふれあいの機会を多くして、いわゆる『木育(もくいく)』をしてもらおうというものです。

ただ、一園につき最大で80万円の補助金で、年間採択される園が数園しかありませんでした。

昨年度からは民間の幼稚園も対象となり、補助金額や採択される園も飛躍的に増えました。



○ただ、いいことばかりではありません。補助率が、補助対象経費の1/2以内で、上限額が1件当たり250万円です。ということは、必ず自己負担が発生するということです。

一室でも床を本当の木で、しかも住んでいる大阪で育った樹から造った床材に、子供たちに触れさせてあげたい、そうお考えの園の方でも、予算を組まなければ取り組めないといった事情がおありではないかと思います。今年度の実施も4月以降。でも、それから動いては予算は取れない。だから、わたくしたちは、まだ来年度の実施要領が出ていない状態で、未確定な今、早めに皆様にお知らせした次第です。

○平成29年度版について、詳しくは3月下旬ごろまでには大阪府からプレス発表があると思いますが、この情報を知った皆様が動き出すのは今からでも遅くはないはずです！

たとえ一室でもいいんです。木に触れられるその部屋が、家や他の場所と違う、子供たちにとって特別な空間となるのですから。そして、より多くの子供たちに、おおさかの木に毎日触れさせてあげられる場所を増やしてください。

そのお手伝いを、わたくしたち「おおさか木の家づくり隊」にさせてください。

○ここで、少し私たちの紹介をさせてください。

「おおさか木の家づくり隊」とは、

大阪には美しい山々と森があり、豊かな自然の中に木々が育っています。

大阪で暮らす人が故郷の木で家を見て、おおさかの木に囲まれて住むことができることを、多くの人に知ってもらいたい。そんな思いで、「おおさか木の家づくり隊」は結成されました。

木で家を建てるには、多くの人たちが関わっています。設計・原木・製材・加工・流通・施工という過程を経て、木の家は出来上がります。おおさか木の家づくり隊は、そのすべてを一つのグループとして活動しています。

私たちは、大阪の木にこだわるだけではなく、長期優良住宅を念頭に良質な住宅の提供を推進しています。

平成24年度、国土交通省による「地域型住宅ブランド化事業」にもグループとして採択されました。

それ以降、年4回の全体例会と設計・施工・供給の各チームに分かれての会議や日々のメールなどを通して、隊のチームワークの向上を図っています。

現在、設計3社、施工4社、供給4社で構成しています。

【家の路一級建築士事務所 善建築工房】自然素材を使えばすべてが良いというものではないと思います。自然素材を使用するメリット、デメリットを十分説明した上で、仕上げ材に関しては住まい手の好みに合わせ、使用箇所、材料を一棟ずつ決めていますが、貼り物ではなく、本物を使うことをお勧めしています。

【一級建築士事務所 TMN】“住む”ことに、たくさんの想いを持たれている方、迷いを持っておられる方とお会いして、ゆっくりお話をお聞きしたいと思います。さらに、それからのプロセスをいっしょに創ることができたら幸いです。

【建築設計室 Morizo-】滲み出る渋み、滲み出る空気感、わかりにくい良さを目指したい。できるだけ素のままつかう。素材のもつ美しさを信じてデザインする。時間が経つともっと美しくなるように。いろんなものが手軽に手に入る時代。それでもゆずれない大切なものがある。永く大切にしたい。ものづくりをしたい。

【カネシロ建設】時が経っても「古ぼけた」ではなく「味がある」と言われる価値あるモノを造っていききたい。

【(有)協同ホームコンサルタント】堺市で「施主の会」「協力会」との三位一体で「心にひびく家づくり」しています。

【(株)保全サービス】木のぬくもり推進事業の実績があり、木育に少しでも貢献できたことに感謝しております。

【(株)長妻工務店】大阪市西区の工務店、長妻工務店は設立 60 年の実績で、理想の家づくりをご提案いたします。

【大阪府森林組合】大阪府内の森林を守り育てるため、設立された協同組合です。

【松葉善製材所】こだわりの製品づくり。心地よい木の香りをお届けします。

【フヨウプレカット(株)】最新プレカットシステムを導入し、工場フル操業月間 200 棟の木造住宅を供給しております。お住みになるお客様、建築される工務店さまの身になって一棟一棟真心こめて生産致しております。

【山忠木材(株)】真面目な会社と言われたい心で、商業活動を通じて、心豊かな地域社会のために貢献します。

○そして、「おおさか木の家づくり隊」の強みはズバリ、おおさか材に精通した設計・施工・材木供給部隊の集まりなので、あなたの相談がここ1つですべて済む「ワンストップ窓口」となれること、それと、おおさか材の供給に絶大な自信を持っていることの二点です。

今回の子育て施設木のぬくもり推進事業において、最も力を発揮できる存在だと自負しています。

○現在、居住空間においては、ビニールクロス等により囲まれていることが多く、化学物質などの環境汚染の影響を受けやすい子供達にとっても必ずしも最適な環境にあるとはいえない状況です。子供は空気の摂取量が体重比で大人の倍にもなり、有害物質の影響も大きくなります。いい空気はとても大切です。杉材は調湿を始め、空気浄化や脳機能や免疫力などに大きな影響を持っています。

○手や足に触れることで「優しさ」と「強さ」をはぐくみ、薫りは「母のやすらぎ」を思い出させ、年輪や節、木目を見て「創造力」をかきたて、音や声の聴き取りやすさが「集中力」を養い、安心して遊べるからおなかも減り、美味しく食べることができ「命の尊さ」を学ぶことができる。木は、五感を刺激します。それは、子供たちだけでなく、大人も同じことでしょう。

○子供が喜ばば、親も喜ぶ。喜んだ親は、他の親に園の良さを伝えるでしょう。

子供が楽しめば、先生も楽しい。楽しい仕事、職場は辞めません。園にとって、好循環となります。

最後にもう一度、言わせて下さい。

多くの子供たちに、ふるさとであるおおさかの木に毎日触れさせてあげられる場所をどんどん増やしましょう。

そのために「子育て施設木のぬくもり推進事業」の補助金を利用してみましょう。

まずは今、その相談を、「おおさか木の家づくり隊」にしてみてください。

最後までお読みくださり、誠にありがとうございました。これを機に、良いご縁がありますことを。

※ご相談は下記により、おおさか木の家づくり隊事務局宛に FAX(06-6552-0784)ください。

FAX 06-6552-0784 山忠木材(株)

貴社、所属等名 _____

ご氏名 _____

ご連絡先 TEL・FAX _____



ご記入いただいた個人情報、今回のことのみで使用し、その他の目的で使用することは一切いたしません。

事務局担当:山忠木材株式会社 (山本) 大阪市大正区千島 3-18-9 TEL 06-6552-0781 FAX 06-6552-0784